

5・6年生情報モラル教育授業について

5月13日(木)に5・6年生を対象にスマートフォンやゲームなどの使い方に関する情報モラル教育に関する授業が行われました。

現在では、ゲームや、スマートフォンによるコミュニケーションが、子どもたちの暮らしの中で増えています。使うからこそ正しく理解しておく方がよいことがあります。また、よくやりとりをする同じ学年の友だちどうしだからこそ、授業で共通理解をしておいた方がよいこともあります。このため本校では講師による児童向けの情報モラル教育を行っております。

以下に今回の授業内容をまとめました。保護者の皆様におかれましては、どのようなことを学ぶことができたかをお子様とお話ししてみてください。大きな項目は3点です。

1 トークアプリのしくみ

メッセージは、サーバーを介して自分や相手に届いている
個人情報を勝手に送られたらどんな気分かを考えよう
ネットの「ひ・の・わ」を合言葉にしてみよう

2 オンラインゲームの落とし穴

友だちに責められるので負けたくない気持ち
どのくらいが使いすぎなのか各家庭で考えよう
(使いすぎの時間の基準を大人と子どもで話し合ってみよう)

3 なぜ使いすぎてしまうのだろうか？

友だちと強さを合わせるために使いすぎが起きている
「使いすぎのせいでできなくなっていることはないか」と考えてみよう
使いすぎないためのルールづくり、自分を守るためのマイルールづくりをしよう
自分のルールを相手に押しつけないことが大切です

この後、トークアプリで悪口を言われた子にどのようにアドバイスするとよいかというアニメーションを見て、自分の意見を考えて発表しました。下に URL から見るすることができます。アニメーションには複数の話題が入っていますが、使用したのは最初の話題です。

<http://www2.japet.or.jp/net-walk/anime/movie.html?id=62>